



松浦企業株式会社



- 会社案内 P 1
- 保有船舶 P 7
- 工事部門 P 9
- 建材部門 P 18
- 保有重機 P 22
- 空調部門 P 25
- 農園部門 P 28



ご挨拶

当社は、1935年3月（昭和10年）に創業し、神奈川県川崎市において、石材・砂利・砂の販売を業として出発しました。以後、横浜・関東を中心に「港湾工事(工事)」と「建設資材の採取販売(建材)」を二本柱に、今日まで歩んでまいりました。

創業以来87年以上に亘り、「工事」と「建材」で培った知識と技術を結集し、「品質」・「安全衛生」・「環境保全」を追求することで、お客様と時代のニーズに応えてきました。

これまでも、2012年6月（平成24年）に当時最新鋭のグラブ浚渫船「第七金剛丸」を建造し、浚渫工事における環境対策や作業効率の向上に寄与するなど、努めてまいりました。

建設資材においては、富津事業所・横根採石場に加え、今後の需要に応えるべく2019年（平成31年）に北海道日高町にて約40万坪の砂山を購入しております。

また、富津では砂山の跡地利用として、観光農園「富津アクアファーム」を設立し農業分野に進出。いちごとブルーベリーを栽培し、来園者にフルーツ狩りを楽しんでいただいております。

そしてこれからも、更なる発展を目指し「SDGs」・「DX」・「健康経営等による職場環境の向上」に積極的に取り組むことで、地域・社会とともにステークホルダーの方々に貢献する企業を目指してまいります。

国内外の情勢や事業環境が大きく変化しても、お客様からの信頼を得ることが一番であることに変わりはないと思っております。

創業者「松浦信太郎」より受け継がれている、

- ・ 常に感謝の気持ちを持って
- ・ 大切に受注し、大切にこなす
- ・ 腹八分目の受注で、お客様にご迷惑をかけない

これらの信念を守り、社員一同、精励する所存ですので、よろしく願いいたします。

代表取締役社長
松浦 泰隆

会社概要

商号 松浦企業株式会社 MATSUURA KIGYO CO,LTD
創業 1935年3月1日(昭和10年)
設立 1950年4月5日(昭和25年)
本社 〒230-0034 神奈川県横浜市鶴見区寛政町1番6号
営業所 茨城営業所・東京営業所・千葉営業所・富津事業所
従業員数 77名 男性68名・女性9名(2023年8月現在)
資本金 4,500万円
売上高 64億円(2023年8月現在)
事業内容 浚渫工事、海洋土木工事、陸上土木工事、河川工事



本社社屋

建設資材の生産採取・販売、貨物自動車運送業、エアコン清掃事業、観光農園

取引銀行 みずほ銀行、三井住友銀行、横浜銀行、横浜信用金庫、京葉銀行、商工中金(順不同)

主要取引先 国土交通省、東京都、神奈川県、茨城県、横浜市、川崎市、横浜港埠頭株式会社、株式会社大林組、大林道路株式会社、鹿島道路株式会社、東亜建設工業株式会社、東洋建設株式会社、株式会社NIPPO、日本道路株式会社(順不同)

ホームページ <https://www.matsuurakigyo.jp/>

福利厚生

施設 寛政社宅(10世帯)、栄町独身寮、保養所(リセス河口湖)
制度 業績功労者表彰・永年勤続者表彰
社会保険 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険等
研修 新入社員研修
その他 社員旅行(随時)、クラブ活動(野球部)

関連会社

■平取観光株式会社

創業 1973年7月(昭和48年)
所在地 〒055-0106 北海道沙流郡平取町字荷葉48-1(TEL01457-2-2834)
資本金 4,000万円
事業内容 平取カントリー倶楽部経営
代表者 松浦 純

■臨港石油株式会社(新日本石油特約店)

創業 1949年5月(昭和24年)
所在地 〒210-0863 川崎市川崎区夜光2-1-11(TEL044-266-6921)
資本金 1,500万円
事業内容 石油製品・自動車部品の販売・自動車の修理
代表者 高島 克彦

■真鶴土地観光株式会社

所在地 〒259-0201 神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴695
資本金 1,000万円
代表者 脇山 俊

各種許可登録

建設業（国土交通大臣許可）	特定建設業（特定）第 2543 号 許可業種 / 土木工事業・とび土木工事業・ 石工事業・舗装工事業・しゅんせつ工事業・ 解体工事業
砂利採取業	千葉県-千葉砂第 667 号・神奈川県-神奈川砂 第 293 号
採石業	千葉県採石登録第 62 号・神奈川県採石登録 第 182 号
一般貨物自動車運送業（国土交通大臣登録）	69 東陸自 2 貸 1 第 229 号
自動車運送取扱事業	関運自登第 20646 号 自動車運送取扱業・自動車運送代弁業・自動車 運送利用業
内航海運業	関海貨第 574 号
産業廃棄物収集運搬業（神奈川県知事）	第 01402018399 号
（東京都知事）	第 1300018399 号
（千葉県知事）	第 01200018399 号
I S O 9 0 0 1	認証番号 MSA-QS-2856（適用除外：建材部・ 千鳥町ストックヤード・瑞穂埠頭ストック ヤード・空調事業部・富津事業所[農園部門・ 横根採石場]・北海道事務所）
労働者派遣事業	許可番号 派 14-302832
適格請求書発行事業者登録番号	T9020001018840

沿革

- 1935年3月（昭和10年） **松浦信太郎**個人創業、川崎市小川町に於いて、
石材・砂利・砂販売を業として松浦商店設立
- 1941年4月（昭和16年） 合資会社松浦商店に組織変更
起重機船を建造し、海事土木に進出するとともに
秩父セメント（株）特約店となる
- 1948年6月（昭和23年） 商号を松浦企業合資会社に変更
- 1950年4月（昭和25年） 松浦企業株式会社を設立し、松浦企業合資会社を吸収合併する
日本鋼管（株）特約店として高炉化成品の需要開発に努める
資本金を100万円とする
- 1953年8月（昭和28年） 増資して資本金を200万円とする
- 1958年6月（昭和33年） 港湾設備の発展に即応するために、浚渫船を建造し施工能力の増強をはかる
資本金を750万円に増資
- 1961年11月（昭和36年） 資本金を1,500万円に増資
- 1963年11月（昭和38年） 建設業登録を建設大臣登録とし、東京営業所・
茨城営業所を新設する
- 1966年9月（昭和41年） 大型港湾工事に対応するために、
硬土用大型グラブ式浚渫船「第一金剛丸」船団建造
資本金を3,000万円に増資
- 1966年10月（昭和41年） 千葉県富津市鶴岡・山砂採取業開始
- 1968年10月（昭和43年） 砂利採取業として通産大臣登録
- 1968年12月（昭和43年） 浚渫船「第二金剛丸」船団建造
- 1972年1月（昭和47年） 採石業として千葉県登録
- 1972年3月（昭和47年） 浚渫船「第三金剛丸」船団建造
- 1979年7月（昭和54年） 創業社長・松浦信太郎、海事功労者として運輸大臣表彰を受ける
- 1979年11月（昭和54年） 資本金を4,500万円に増資
- 1981年10月（昭和56年） 1,200㎡型プッシャーバージ「1201松山丸」建造
- 1982年4月（昭和57年） 松浦信太郎、勲五等瑞寶賞叙勲を受ける
- 1983年4月（昭和58年） 千葉県安房郡鋸南町・砂岩山を買収する
- 1985年3月（昭和60年） 創業50周年を迎える
- 1986年2月（昭和61年） 最新型押船「**松隆丸**」（2,800ps）および、
1,800㎡プッシャーバージ「1801松山丸」建造
- 1986年10月（昭和61年） 最新鋭浚渫船「新第三金剛丸」船団建造
- 1987年2月（昭和62年） 松浦信太郎、紺綬褒章を受ける
- 1988年5月（昭和63年） 本社・新社屋完成
- 1989年11月（平成元年） 千葉県富津事業所に山砂水洗プラント新設
- 1991年8月（平成3年） 松浦源至郎、社長に就任
- 1992年4月（平成4年） 1,700㎡プッシャーバージ「1701松山丸」（投石船兼用）建造
- 1992年11月（平成4年） スパッド式浚渫船「第八金剛丸」船団建造



松浦信太郎



茨城営業所



松隆丸

- 1996年6月（平成8年） スパッド式浚渫船「第一金剛丸」船団建造
- 1998年6月（平成10年） 産業廃棄物処理施設設置許可（焼却施設）取得
- 2001年4月（平成13年） 「松鶴丸」船団建造（4,000psプッシャーボート「松鶴丸」・4,000m³プッシャーバージ「4001松山丸」）
- 2001年8月（平成13年） ISO 9001 認証番号MSA-QS-2856（適用除外：建材部・空調事業部・北海道事務所）
- 2002年9月（平成14年） イチゴ栽培事業開始
- 2002年9月（平成14年） エアコン清掃事業開始
- 2003年10月（平成15年） 関連会社・（有）富津アクアファーム設立
- 2005年8月（平成17年） 千葉県安房郡鋸南町・横根採石場出荷開始
- 2006年12月（平成18年） 関連会社・マルシン建設（株）設立
- 2007年2月（平成19年） 富津・浅間山山砂採取開始
- 2008年9月（平成20年） （有）富津アクアファームを吸収合併
- 2009年3月（平成21年） 1,700m³プッシャーバージ「1702松山丸」建造
- 2011年7月（平成23年） 3m³バックホウ船「第三隆盛丸」取得
- 2012年6月（平成24年） 30m³浚渫船「第七金剛丸」建造
- 2013年8月（平成25年） 茨城営業所・新事務所完成
- 2013年9月（平成25年） 松浦泰弘、社長に就任
- 2015年3月（平成27年） 創業80周年を迎える
- 2017年3月（平成29年） 寛政社宅、完成
- 2018年7月（平成30年） 松浦源至郎、国土交通大臣表彰を受ける
- 2018年7月（平成30年） 松浦泰弘、国土交通省関東地方整備局長表彰を受ける
- 2019年5月（平成31年） 北海道沙流郡日高町に10万坪の砂山購入
- 2019年10月（平成31年） 北海道沙流郡日高町に12万坪の砂山購入
- 2021年11月（令和3年） 松浦源至郎、黄綬褒章を受ける
- 2022年7月（令和4年） 松浦泰弘、国土交通大臣表彰を受ける
- 2022年10月（令和4年） 松浦泰隆、社長に就任
- 2023年6月（令和5年） 関連会社・マルシン建設（株）解散

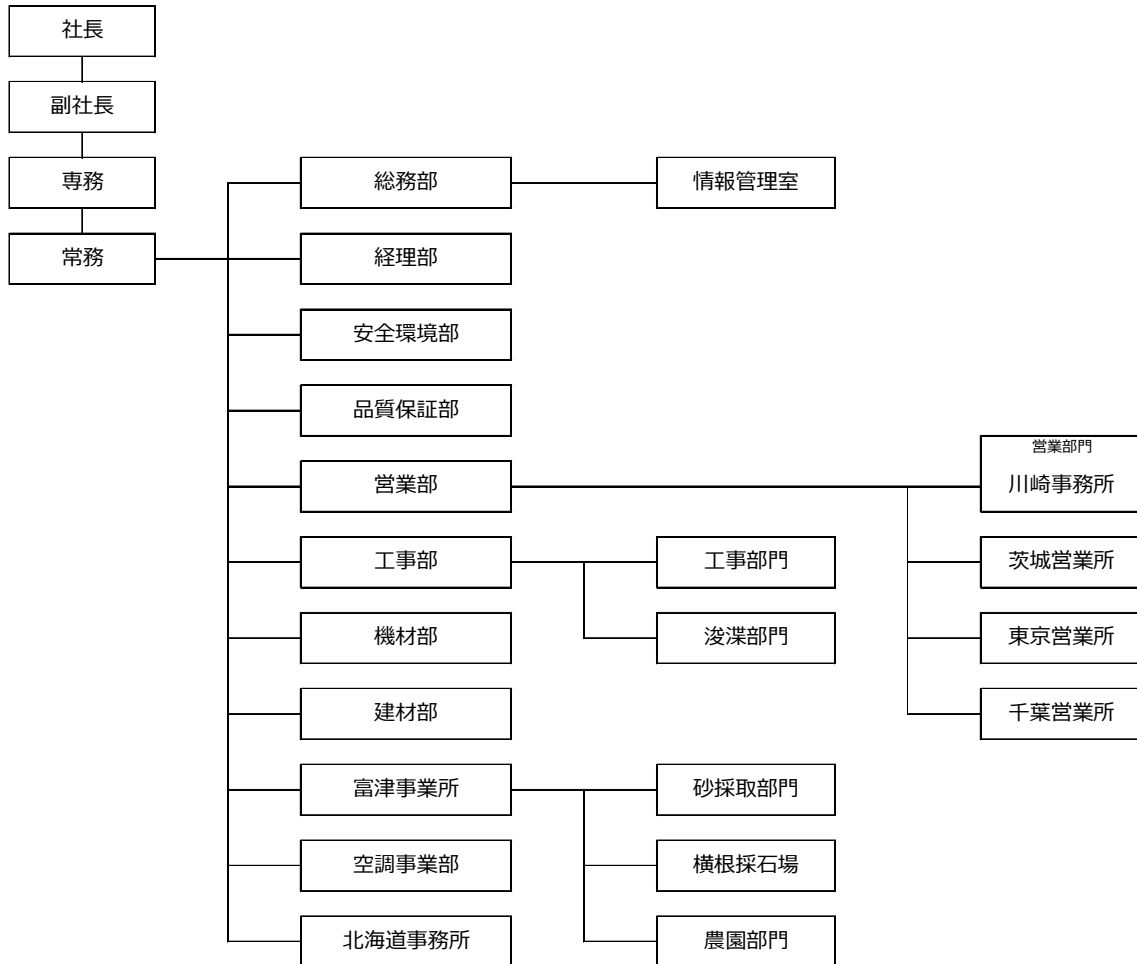


第三隆盛丸



第七金剛丸

組織図



役員

代表取締役社長 松浦 泰隆

代表取締役副社長 松浦 信行

専務取締役 1名

常務取締役 2名

取締役 2名

監査役 1名

(2023年10月現在)



保有船舶

種類	浚渫船	浚渫船 共有船	バックホウ 浚渫船	押船兼 揚錨船	押船兼 (引船)	押船兼 引船	着火船
船名	第七金剛丸	龍栄	第三隆盛丸	1こんごう丸	第38安芸丸	平戸丸	まつかぜ
形式	3000Ps (2206kw) 6L28HLX型	1100Ps (1618kw) 40020GDT-N型	540Ps (397kw)	D-600Ps × 2 (883Kw)	D-1300Ps × 2 (1912kw)	D-650Ps × 2 (1030kw)	D-130Ps (96kw)
船舶番号				神奈川 4409	142713	290-48935号	241-19340号
総トン数	2,200.0	2,300.0	318.0	19.0	175.0	19.0	3.0
長さ(m)	59.00	75.00	30.00	11.96	29.19	12.80	9.00
巾(m)	24.00	24.00	12.00	5.99	8.80	5.70	2.50
深さ(m)	4.40	5.00	2.50	1.99	3.25	1.95	1.20
喫水(m)	2.50	2.40	1.30	1.50	2.80	1.40	0.85
航行区域 排-NO				限定沿海	沿海	沿海	沿海
容量(m ³) ノット	32.0	20.0	3.0	10.0	12.607		
製造年月	平成 24 年 6 月	平成 8 年 6 月	平成 10 年 8 月	平成 8 年 2 月	平成 28 年 4 月	平成 8 年 11 月	平成 7 年

種類	土運船	土運船	土運船	土運船
船名	1701 松山丸	1702 松山丸	701 松山丸	702 松山丸
形式	全開式	全開式	全開式	全開式
船舶番号				
総トン数	897.0	782.0	496.0	496.0
長さ(m)	63.80	63.85	38.50	38.50
巾(m)	15.00	15.00	12.00	12.00
深さ(m)	5.00	5.00	3.80	3.80
喫水(m)	(空)1.16 (満)4.50	(空)1.16 (満)4.50	(空)0.45 (満)3.10	(空)0.45 (満)3.10
航行区域 排-NO	排 03-940	排 03-1122	排 03-1130	排 03-1131
容量(m ³) ノット	1700.0	1700.0	650.0	650.0
製造年月	平成 4 年 4 月	平成 21 年 2 月	平成 14 年 4 月	平成 14 年 12 月

(平成 31 年 2 月 14 日現在)

所有船舶紹介



第七金剛丸
30m級グラブ浚渫船



第三隆盛丸
バックホウ浚渫船



1こんごう丸
押船兼揚錨船



第38安芸丸
押船兼引船



平戸丸
押船兼引船



701松山丸
全開式 土運船



1701松山丸
全開式 土運船



1702松山丸
全開式 土運船



工事部門



陸上工事はもとより豊富な実績のある海上工事を得意とし、長年培った専門技術を駆使して、お客様のニーズにお応えいたします。

元請・下請工事ともに、ハイレベルな施工管理・施工経験が私たちの誇りです。

官庁工事は、国土交通省をはじめ、東京都・神奈川県・茨城県・横浜市・川崎市等より多くの受注実績があり、下請工事も多くのゼネコン・マリコンよりご用命いただいております。

グラブ浚渫船（30 m³）およびバックホウ浚渫船（3 m³）を所有しており、豊富な実績に裏付けられた信頼性の高さに自信があります。

工事経歴

74期（令和4年9月1日から令和5年8月31日）

工事区分	注文者	【元請】工事名	竣工年月
土木一式	横浜市	新本牧ふ頭建設工事（その31・外周護岸B-1裏込工）	令和5年3月
土木一式	川崎市	千鳥町ABC物揚場改良その2工事	令和5年3月
土木一式	横浜市	漁港改修工事（その3）	令和5年2月
しゅんせつ	横浜市	大黒ふ頭岸壁改良工事（その7）	令和4年9月
しゅんせつ	横浜市	第1ふ頭航路・泊地（-7.5m）浚渫工事	令和5年12月
工事区分	注文者	【下請】工事名	竣工年月
とび・土工・コンクリート	東洋建設（株）	新本牧ふ頭建設工事（その29・外周護岸B-2基礎及び本体工）	令和5年10月
とび・土工・コンクリート	東洋建設（株）	東扇島堀込部護岸築造その3工事	令和5年3月
とび・土工・コンクリート	東亜建設工業（株）	防衝杭更新工事	令和5年3月
しゅんせつ	青木組	木更津泊地維持浚渫工事	令和5年8月
しゅんせつ	東洋建設（株）	銚子漁港浚渫工事その2	令和4年12月
しゅんせつ	東洋建設（株）	新本牧ふ頭建設工事（その28・外周護岸B-2基礎及び本体工）	令和4年12月
しゅんせつ	オカベ	日立港第1ふ頭航路泊地浚渫工事	令和4年12月

73期（令和3年9月1日から令和4年8月31日）

工事区分	注文者	【元請】工事名	竣工年月
土木一式	横浜市	新本牧ふ頭建設工事（その23・外周護岸A基礎工）	令和4年6月
土木一式	横浜市	漁港改修工事（その2）	令和3年10月
しゅんせつ	茨城県	第1ふ頭航路・泊地維持浚渫工事	令和4年3月
工事区分	注文者	【下請】工事名	竣工年月
とび・土工・コンクリート	東洋建設(株)	横浜港新本牧地区護岸（防波）東側築造工事	令和4年8月
とび・土工・コンクリート	東洋建設(株)	新本牧ふ頭建設工事（その22・外周護岸A基礎工）	令和4年3月
しゅんせつ	東亜建設工業(株)	令和3年度 横浜港新本牧地区護岸（防波）南側築造工事	令和4年12月
しゅんせつ	東洋建設(株)	#2銚子漁港仮置マウンド整備工事	令和4年2月
しゅんせつ	東洋建設(株)	五井火力発電所リプレース土木工事のうち取水口施工	令和4年9月
しゅんせつ	東洋建設(株)	R2鶴見川矢向河道浚渫工事	令和4年3月
しゅんせつ	東洋建設(株)	令和2年度東雲二丁目防潮堤建設工事（その3）	令和4年2月
しゅんせつ	東洋建設(株)	五井火力取水口建設工事	令和3年9月
しゅんせつ	東亜建設工業(株)	横浜港大黒地区岸壁（-12m）（改良）築造工事	令和4年3月

72期（令和2年9月1日から令和3年8月31日）

工事区分	注文者	【元請】工事名	竣工年月
土木一式	横浜市	漁港改修工事（その1）	令和3年2月
土木一式	横浜市	本牧D突堤地区災害復旧工事（その2パラペット嵩上げ工）	令和3年3月
工事区分	注文者	【下請】工事名	竣工年月
とび・土工・コンクリート	東洋建設(株)	新本牧ふ頭建設工事（その13・外周護岸B-1基礎及び本體工）	令和3年7月
とび・土工・コンクリート	清水建設(株)	令和元年度新海面処分場D7ブロック南側護岸工事	令和3年2月
しゅんせつ	東洋建設(株)	R1多摩川下流河道掘削工事	令和3年3月
しゅんせつ	東洋建設(株)	銚子漁港流通基盤整備浚渫工事	令和3年8月
しゅんせつ	東洋建設(株)	横浜港新本牧地区護岸（防波）東側築造工事	令和3年6月
しゅんせつ	東洋建設(株)	銚子漁港浚渫工事	令和3年2月
しゅんせつ	東亜建設工業(株)	新本牧ふ頭建設工事（その12・外周護岸B-1基礎及び本體工）	令和3年3月
しゅんせつ	東亜建設工業(株)	鶴見川専用橋耐震対策工事（2期工事）	令和3年5月
しゅんせつ	あおみ建設(株)	R2鶴見川下末吉河道掘削浚渫工事	令和3年7月

71期(令和1年9月1日から令和2年8月31日)

工事区分	注文者	【下請】工事名	竣工年月
とび・土工・コンクリート	東洋建設(株)	南本牧埋立土砂海上運搬及び揚土工事	令和2年3月
とび・土工・コンクリート	東洋建設(株)	JXTG根岸護岸復旧工事	令和2年7月
とび・土工・コンクリート	東亜建設工業(株)	子安物流センター護岸改修工事	令和1年9月
とび・土工・コンクリート	東洋建設(株)	お台場海浜公園ビデオポート設置工事	令和2年3月
とび・土工・コンクリート	東洋建設(株)	タケエイ浮島護岸復旧工事	令和2年8月
しゅんせつ	東亜建設工業(株)	原料バース浚渫STEP1 原料Aバース浚渫工事	令和1年12月
しゅんせつ	東洋建設(株)	銚子漁港浚渫工事	令和2年3月
しゅんせつ	タチバナ工業(株)	宇部港航路泊地浚渫工事	令和1年10月
しゅんせつ	東洋建設(株)	鶴見川浚渫工事	令和2年2月
しゅんせつ	菅原建設(株)	30大洗水門航路築造浚渫工事	令和1年11月
しゅんせつ	東亜建設工業(株)	鶴見川専用橋耐震対策工事・浚渫工(P3橋脚)	令和2年5月
しゅんせつ	菅原建設(株)	01大洗水門下部工 浚渫工事	令和2年7月
しゅんせつ	大新土木(株)	都市計画殿町羽田空港線ほか道路築造工事(浚渫工)	令和2年3月
しゅんせつ	株木建設(株)	30国補高潮水門付帯構造物工事(床堀)	令和2年7月
しゅんせつ	東洋建設(株)	#2銚子漁港浚渫工事	令和2年6月

過去の主要工事経歴

工事区分	注文者	【元請】工事名	竣工年月
しゅんせつ	横浜市	新港ふ頭前面しゅんせつ工事	令和1年6月
しゅんせつ	川崎市	千鳥町及び東扇島岸壁他前面維持浚渫工事	平成31年3月
土木一式	横浜港埠頭(株)	南本牧埋立事業中継所土砂海上運搬及び揚土等工事	平成30年10月
しゅんせつ	茨城県	29県単日港整 第29-71-101-0-003号 29県単日機整 第29-06-480-0-022号 合併 第1ふ頭航路・泊地(-7.5m)維持浚渫工事(その2)	平成30年4月
土木一式	横浜市	南本牧ふ頭第57°ロック廃棄物最終処分場(仮称) 浮き棧橋設置工事	平成29年9月
土木一式	横浜市	南本牧ふ頭第57°ロック廃棄物最終処分場(仮称) 建設工事(その74・鋼矢板護岸築造工)	平成29年3月
土木一式	関東地方整備局	鹿島港外港地区中央防波堤付属施設消波工事 (その3)	平成28年11月
土木一式	神奈川県	平成26年度水産業施設現年災害復旧工事 (公共)(県単)合併城ヶ島南防波堤災害復旧工事 (その2)	平成28年8月
土木一式	横浜市	南本牧ふ頭建設工事・第5-17°ロック地盤改良工 (その2)	平成26年9月
土木一式	関東地方整備局	茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区岸壁 (-12m)(耐震)床掘及び基礎工事	平成25年7月
土木一式	東京都	平成23年度中央防波堤外側外貿コンテナふ頭 (-16m)護岸改良工事(その5)	平成25年3月
しゅんせつ	関東地方整備局	横浜港本牧地区航路・泊地(-16m)他浚渫工事	平成25年3月
土木一式	関東地方整備局	鹿島港外港地区中央防波堤付帯施設本体工事	平成24年10月
工事区分	注文者	【下請】工事名	竣工年月
しゅんせつ	東洋建設(株)	銚子漁港浚渫工事	令和1年7月
とび・土工・ コンクリート	(株)大林組	電気防食工事	平成31年3月
とび・土工・ コンクリート	東亜建設工業(株)	外環本線トンネル(北行)東名北工事	平成31年3月
とび・土工・ コンクリート	東亜建設工業(株)	大規模修繕に伴うドック浚渫及び排水	平成31年3月
しゅんせつ	東亜・本間特定JV	鹿島港外港地区航路・泊地(-14m)他浚渫工事	平成31年3月
とび・土工・ コンクリート	大旺新洋(株)	むつ小川原港外港地区防波堤(東)(災害復旧) 築造工事	平成31年2月
しゅんせつ	(株)岡部工務店	30日立港1ふ頭-10m浚渫	平成31年2月
とび・土工・ コンクリート	東洋・あおみ・不動 テトラJV	東扇島堀込部DCM工事	平成30年9月
とび・土工・ コンクリート	東洋・あおみ・不動 テトラJV	南本牧MC-4岸壁築造工事	平成29年8月
しゅんせつ	東亜建設工業(株)	日立LNG基地ハース海域維持浚渫工事	平成29年8月
しゅんせつ	東洋建設(株)	鹿島港外港地区浚渫工事	平成29年8月
しゅんせつ	あおみ建設(株)	15A鶴見川河道掘削	平成28年3月
しゅんせつ	みらい建設工業(株)	第1ふ頭航路・泊地(-10m)浚渫工事(その2)	平成28年1月
とび・土工・ コンクリート	(株)大林組	港湾部2重締切他工事	平成27年4月
とび・土工・ コンクリート	東亜・若築・ あおみJV	横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)築造工事	平成27年3月
とび・土工・ コンクリート	東洋建設(株)	新海面 D7°ロック西側護岸工事	平成27年2月
とび・土工・ コンクリート	東亜・五洋・東洋JV	南本牧ふ頭第57°ロック廃棄物最終処分場(仮称) 建設工事(その28・基礎及び本體工) (のうち海上地盤改良工、基礎捨石投入・均し)	平成26年6月

施工実績

浚渫工事



2013 仙台塩釜港塩釜港区
(-7.5m)浚渫工事



2013 南本牧ふ頭第5ブロック
建設工事(その34)



2013 平成25年度市川泊地
浚渫工事



2015 佐藤造船所(宮城県石巻)
工場新築工事



2017 鹿島港外港地区浚渫工事



2017 常陸那珂港打継場浚渫工事



2017 殿町羽田空港線内航路
浚渫工事



2018 JXTG根岸護岸復旧工事



2018 むつ小川原港防波堤
(災害復旧築造)工事



2019 宇部港本港地区(-14m)
浚渫工事



2019 千鳥町及び東扇島岸壁
浚渫工事



2021 銚子漁港流通基盤整備工事



2021 東雲防潮堤建設工事
(その3)



2022 三菱ケミカル浚渫工事



2022 大黒ふ頭岸壁改良工事
(その7)



2022 日立港浚渫工事

基礎・本体・裏込工事



2015 南本牧ふ頭第5ブロック
建設工事(その54)



2015 南本牧地区岸壁(-18m)
築造工事(その2)



2016 南本牧ふ頭5ブロック
建設工事(その74)



2016 南本牧ふ頭5ブロック
建設工事(その74)



2018 南本牧MC-4岸壁裏込工事



2018 南本牧MC-4岸壁裏込工事



2020 新海面Dブロック
南側護岸建設工事



2020 新海面Dブロック
南側護岸建設工事



2021 新本牧建設工事
(その10・12・13)



2021 新本牧建設工事(その13)



2021 新本牧建設工事(その13)



2022 新本牧建設工事
(その22・23)



2022 新本牧建設工事
(その22・23)

護岸築造・上部工工事



2016 中央防波堤外側埋立地
物揚場建設工事



2019 東品川橋架替工事(その3)



2020 天王洲南運河防潮堤
建設工事



2020 本牧D突堤災害復旧工事・パラペ
ット嵩上げ工



2020 本牧D突堤災害復旧工事・パラペ
ット嵩上げ工



2020 本牧D突堤災害復旧工事・パラペ
ット嵩上げ工



2020 浮島2期廃棄物埋立護岸
災害復旧工事



2021 日産自動車横浜工場
陥没補修工事

■ その他（消波工事・地盤改良工事ほか）



2015 鶴見川水管橋撤去工事



2016 鹿島港外港地区中央防波堤付属
施設消波工事（その3）



2018 南本牧埋立工事(第4ブロック地
盤改良工その14)



2019 大黒B灯標整備工事



2019 日本丸ドック浚渫及び
排水工事



建材部門



碎石や砂などの建設骨材の輸送販売を得意とし、あらゆるニーズに対し迅速かつ安定した供給ができるよう努めています。

名 称	形状・種類
碎 石	クラッシュラン、粒調、単粒度、砂岩ズリ
再生碎石	RC40、RM40、RCダスト（再生砂）
割 栗 石	50-150mm/個、150-200mm/個
砂	左官砂、細目砂、中目砂、荒目砂、山砂
鉄鋼スラグ製品	道路用路盤材、カルシア改質材、鉄鋼スラグ水和固化体（J F E 特約店）
そ の 他	黒土、赤土、建設材料（セメント袋等）他

主要取引先

- 株式会社大林組
- 大林道路株式会社
- 鹿島道路株式会社
- 清水建設株式会社
- 相武生コン株式会社
- 東亜建設工業株式会社
- 東洋建設株式会社
- 株式会社NIPPON
- 日本道路株式会社
- 福田道路株式会社
- 横浜コンクリート株式会社
(順不同)

本社建材部

所在地：横浜市鶴見区寛政町1-6



置場・採取場

千鳥町ストックヤード

所在地：川崎市川崎区千鳥町

面積：7,800㎡



瑞穂埠頭ストックヤード

所在地：横浜市神奈川区鈴繁町

面積：3,600㎡



富津事業所（山砂類）

所在地：千葉県富津市鶴岡449

面積：273,000㎡

生産品目：細目砂、中目砂、荒目砂、山砂、地盤改良用砂

積出港：木更津港（運搬距離20km）、金谷港（運搬距離12km）



横根碎石場（砂岩類）

所在地：千葉県安房郡鋸南町横根127-11

面積：173,000㎡

生産品目：砂岩ズリ

積出港：金谷北港（運搬距離12km）、吉浜港（運搬距離8km）





保有重機



【本社建材部】

重機名	数量	バケット容量m ³	仕様	出力(kw)	
ホイールローダ(千鳥町) (瑞穂) (その他)	1	4.8	CAT972	219	特殊自動車排ガス 2014年基準適合車
	1	3.6	CAT962MZ	186	特殊自動車排ガス 2014年基準適合車
	2	3.0	WA320-8	127	オフロード法 2014年基準適合車 国交省指定低騒音型
	2	4.2	CAT966M	196	オフロード法 2014年基準適合車 国交省指定低騒音型
大型 10.0tダンプ	1				デジタルタグラフ搭載
大型 10.1tダンプ	4				デジタルタグラフ搭載
大型 10.2tダンプ	1				デジタルタグラフ搭載

【本社機材部】

重機名	数量				
トラック(1.5t)	1				

【富津事業所】

重機名	数量	バケット容量m ³	仕様	出力(kw)	
ホイールローダ	1	3.6	CAT962K	164	オフロード法 2011年 基準適合車
	1	4.2	WA470-10	216	特定特殊自動車排出ガス 2014年 基準適合車
	1	3.3	CAT950GC	168	特殊自動車排ガス 2014年 基準適合車
油圧ショベル	3	1.4	ZX330-6	202~210	オフロード法 2014年 基準適合車
		1.6	ZX330-6	202~210	オフロード法 2014年 基準適合車
		0.7~1.7	CAT336F	250~310	
ミニ油圧ショベル	1	0.09	CAT303ECR	17.5	国交書第3次基準値排出ガス対策型
大型 10tダンプ	3				
散水車	1				

【横根採石場】

重機名	数量	バケット容量m ³	仕様	出力(kw)	
ホイールローダ	2	4.2	WA470-7	203	特定特殊自動車排出ガス 2011年 基準適合車
		3.6	CAT962K	164	オフロード法 2011年基準適合車
油圧ショベル	1	1.9	PC450-11	268	特定特殊自動車排出ガス 2014年 基準適合車 国土交通省低騒音型建設機械

(令和 5 年 6 月 8 日現在)

自社所有重機紹介

【本社建材部】



【富津事業所】





空調部門

空調事業部は、アクティブ（active）な動きが特色で、空調機のオーバーホール洗浄を最も得意としています。お客様の抱える空調機の問題を、お客様に一番近い立場で話し合い、問題解決に近づけて行きます。

■主な取引先

- ・池谷ホーム株式会社
- ・テクオス株式会社
- ・株式会社日能研関東
- ・株式会社 NIPPO
- ・日本道路株式会社
- ・吉田不動産株式会社
- ・東亜ビルテック株式会社
(順不同)

空調機オーバーホール洗浄作業は、設備会社や清掃会社からだけでなく、**私立中学や高校、有名進学塾や特殊工場・飲食店**などからもご依頼をいただいております。

洗浄作業は神奈川県を中心に関東圏内、そして幅広い業者ネットワークにより、協力会社とスクラムを組み、空調機の設置条件や作業時間など、お客様のニーズにお応え出来る様、日々努力をしています。

弊社での空調機オーバーホール洗浄方法としましては、従来の**高圧洗浄**と、**超高圧ロボット洗浄**（天井埋込4方向タイプ限定）の2タイプがあり、空調機の汚れ具合や設置状況などをお客様と共に考えて、一番良い洗浄方法をご提案させていただきます。

■事業紹介

さわやかな空気で快適な生活を！

エアコンの中はこんなにも汚れています。ほこり・カビの堆積は悪臭・アレルギーの原因にもなります。

「エアコンは寒暖を補うだけで良い」とお考えでしょうか？

◆ [空調機] 洗浄作業

エアコン内部全景



洗浄前

熱交換器



洗浄前

ドレンパン



洗浄前



洗浄後



洗浄後



洗浄後



室内養生風景



高圧洗浄にて清掃作業中



超高圧エアコン洗浄ロボットにて洗浄作業中

◆ [室外機] 取り付け作業



◆ [室内機] 取り付け作業



■ お問い合わせ先

松浦企業株式会社 空調事業部 (アズーリエアコンサービス)

TEL : 045-521-5121

MAIL : air-con@matsuurakigyo.co.jp



農園部門

農園部では、砂採取跡地を利用し、いちご栽培（富津アクアファーム）を核として、年間を通じて利用でき、楽しんで頂ける観光農園を目指しています。

いちご狩りのシーズン（12月～5月）には大勢の来園者で、賑わいをみせています。また夏（7月、8月）には、ブルベリー狩りをお楽しみいただけます。

来園して下さるお客様に、新鮮でおいしいものを提供し、楽しいひと時を過ごして頂けるよう、従業員全員が品質確保、環境保全に心掛けております。

富津アクアファーム

住所 〒293-0054
千葉県富津市鶴岡 449 TEL 0439-66-1540
URL <https://www.futtsu-aquafarm.com>





本社 〒230-0034 横浜市鶴見区寛政町1番6号 TEL 045-521-5121(代) FAX 045-521-6553

- 電車 JR鶴見線 安善駅 徒歩 0分
- お車 首都高速 神奈川1号 横羽線
 汐入I.C. (東京方面から)
 浅田I.C. (横浜方面から)

本社 各部署

総務部・経理部	(フロア2階)	TEL 045-521-5121	FAX 045-521-6553
営業部	(フロア3階)	TEL 045-521-5134	FAX 045-521-7081
工事部	(フロア3階)	TEL 045-521-5123	FAX 045-521-7081
機材部	(フロア3階)	TEL 045-521-5123	FAX 045-521-7081
建材部	(フロア2階)	TEL 045-521-5125	FAX 045-521-6553
空調事業部	(フロア2階)	TEL 045-521-5176	FAX 045-521-6553

茨城営業所 〒319-1222 茨城県日立市久慈町2丁目36番2号
 東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目2番15号
 浜松町ダイヤハイツ1004号室

TEL 0294-52-3095
 TEL 03-3433-5748

千葉営業所 〒293-0054 千葉県富津市鶴岡449
 富津事業所 〒293-0054 千葉県富津市鶴岡449

TEL 0439-66-0603
 TEL 0439-66-0603